



バッテリー付きスマートWiFiカメラ

100% WIRE-FREE BATTERY CAMERA

• No cords • No wires • No Worries



クイックユーザーガイド

充電式バッテリーを備えた100%ワイヤレスIPカメラ
どこにでも置いて、いつでもスマホで見る

ご使用前に

スマート・ワイヤレス・カメラのご購入頂き、本当に心から感謝しております。使用中で何かご質問がございましたら、遠慮なくsupport.jp@te-chage.comまでご連絡下さい。このユーザーガイドは予告なく変更されることがあります。ご了承ください。

1. 製品紹介



No.	ボタン機能	操作
1	電源ボタン	電源オン/電源オフのために5秒間押し続けます
2	電源ボタン	待機モードからカメラを起動するには、1秒押します
3	リセットボタン	5秒間押し続けると、リセットして再起動します
4	リセットボタン	1秒間押ししてAP配布モードに入ります
No.	LEDステータス	操作
1	赤ランプがゆっくり点滅	WiFi接続を待っています。デバイスの追加を開始します
2	赤ランプが急速に点滅する	WiFi接続
3	赤ランプが点滅する	ネットワークが異常です
4	青ランプが点滅する	WiFi接続済み、カメラは正常に動作しています
5	青ランプがゆっくり点滅する	AP モード

2. スマホアプリのダウンロード

A: Androidは「Google Play」、iOSは「App Store」で「CloudEdge」アプリを検索してインストールします。

B:以下のQRコードをスキャンして、アプリをダウンロード。



注意：アプリを初めて設定する際は、次の2つの権限を開いてください。
(スマホの設定にある)

1. IP Cameraを追加するには、CloudEdgeはモバイルセルデータと無線LANへのアクセスを許可してください。
2. 運動や音声を検出されたときにスマホから警報プッシュは受信されるために、CloudEdgeがプッシュメッセージを受信することを許可してください。



2.1 アカウントの登録

新規ユーザーは、電子メールで登録し、「登録」をクリックし、手順に従ってアカウントの登録を完了し、ログインする必要があります。

2.2 製品に問題や質問がある場合は、CloudEdge APPのフィードバックページにアクセスして、詳細な状況をお知らせください（メールアドレスを添付することをお勧めします）。



3. カメラの電源を入れます

電源ボタンを5秒間押し続けてカメラの電源を入れます（電源をオンにできない場合は、まず15分間充電後、DC5V 1A / 2A電源アダプターを差し込んでください）

指示ライトがゆっくり点滅するとき、カメラは正常に起動しています。

ご注意：DC5V1A / 2A電源アダプターは梱包リストに含まれていません。



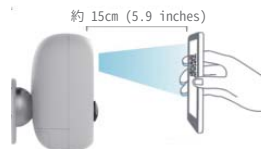
4. アプリにカメラを追加する

4.1 カメラと携帯電話をルーターに30~100 cm以内で持ち込み、wifiを接続します



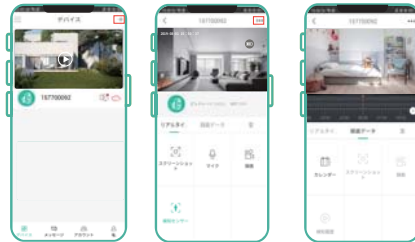
注意：カメラは2.4G Wi-Fiでのみ動作し、5G Wi-Fiをサポートしていない
 ことにご注意ください。

- 4.2 CloudEdge Appを開いて、 をクリックし、「バッテリーカメラ」を選択します。
- 4.3 指示に従って、カメラがアクティブになっていることを確認します。
 (指示ライトが赤くなり、ゆっくり点滅します。)
- 4.4 2.4Ghz WiFi SSIDを選択してパスワードを入力し、「次へ」をタップします。
- 4.5 QRコードが認識されるまで、QRコードをカメラレンズに15cmの距離で合わせます。「Bugu」という音が聞こえたら、「ok」をタップします。
- 4.6 音を聴くと、「OK」をクリックすると、カメラはWi-Fi接続を開始する。接続が完了すると、アプリは“デバイスを検索する”ページに移動し、カメラ名を編集し、“完了”をクリックして私のデバイスリストに切り替え、リアルタイムの動画を見ることができます。





5. デバイスメニュー



1. + : カメラを追加したビデオの左上隅をクリック：設定に入ります	2. デバイス：デバイスリスト
3. アカウント	4. 私：自分のプロフィールの設置
5. メッセージ：アラームメッセージ	6. 検知センサー：人体検出オプション。デフォルトでオンになっています。
7. スクリーンショット、スマホのフォトアルバムに保存される	8. マイク:押すとカメラを通して会話可能

6. PIR検出距離の調整

A: Androidは「Google Play」、iOSは「App Store」で「CloudEdge」アプリを検索してインストールします。



感度	距離を測定する(動きや生物のため)
低	最大4m
中	最大6m
高	最大8m

*注意：感度が高いほど検出距離は長くなりますが、より多くの誤報につながります。屋外にカメラを設置する場合は、感度レベルを“低い”または“中”に設定することをおすすめします。

6. アラーム通知と再生

PIRセンサー付きアラームプッシュ通知と再生は、PIRセンサーが人体の動きを検出したときにAPPにアラームメッセージをプッシュして通知し、ビデオをMicro SDカードに記録し、Cloudge Appでいつでもどこでも動画を再生できるようにする。

PIRセンサーが人体の運動を検出した時

1. 警報を鳴らす(モバイル設定でClouddgeアプリを開いて権限を通知してスマホの音量を開いてください)
2. アラートメッセージをプッシュ(モバイル設定でClouddgeアプリで通知してください)
3. Micro SDカードに写真や動画が記録されています(Micro SDカードを挿入してください)

6. バッテリー

8.1 カメラには6000 mAh 18650バッテリーが内蔵されており、1日に15回作動、10分間のビデオを見ているなら、理論的には60~90日間使用できます。

(注：バッテリーの寿命は、カメラの作動時間によって異なります。作動回数が多いほど、バッテリー容量が早く消費されます。)

8.2 バッテリー容量が20%未満の場合、アプリは充電が必要ように警告するアラームメッセージを送信します。

8.3 DC 5V / 1A電源アダプターでカメラを充電したり、内蔵の2つの18650バッテリーを取り外したり、バッテリーを別に充電したり、新しいバッテリーと交換したりできます

(注：互換性のあるバッテリーの交換をお勧めします)

8.4 バッテリー容量の消費が早すぎる場合、考えられる原因は、カメラが頻繁に起動されていることです。「検知アラーム」感度を下げ、時々オフにすることを勧めます



9. カメラの電源を入れます

9.1 誤報を減らすには、次のことにご注意ください。

- 日光、明るい照明など、明るい照明の物体の位置にカメラを設置しないでください。
- 頻繁に車を移動する場所にカメラを置かないでください。テストによると、カメラと車両間のアドバイス距離は15メートル。
- コンセント、空調換気口、加湿器コンセント、プロジェクタの伝熱換気口などから離れてください。
- カメラを鏡に向けしないでください。
- カメラは、Wi-Fiルーターおよび電話を含む無線干渉を回避するために、任意の無線デバイスと少なくとも1 mの距離を保つ。

9.1 誤報を減らすには、次のことにご注意ください。



カメラを設置する際には、PIRセンサを移動物体に垂直に向けることをおすすめしない、動きを検出できない可能性があります。PIRセンサと被検出物体との角度を10度以上にすることをお勧めいたします。

故障排除表		
No.	故障	解決方法
1	接続できない	1) Wifi名とパスワードを確認してください 2) Wifiが5Gをサポートせずに2.4Gであることを確認してください 3) カメラと電話がルーターの近くにあることを確認します
2	リセット	1) リセットボタンを5秒間押し続けます 2) 「bugju」の音が聞こえる 3) 赤いライトがゆっくり点滅に変わります
3	新しいネットワークに変更する	1) 工場出荷時のデフォルト設定にリセットボタンを押します 2) 再接続
4	人のいない警報画像	1) カメラは起動するのに時間がかかり、人々が移動するのが早すぎる。 2) 36°C付近のいくつかのオブジェクトが画像内で動いています
5	警報が届いていません	CloudEdgeアプリの通知を有効にする
6	アラームビデオ録画なし	TFカードを挿入してください
7	オフラインのデバイス	ネットワークが良好かどうかをチェックする
8	ビデオ閲覧は遅延する	WiFiネットワークを確認してください。カメラとルーター間の距離が遠すぎないようにしてください
9	バッテリー寿命が短い	カメラは何度も起動されました。道路脇に設置したり日光にさらしたりしてはならない。
10	バッテリー交換後にカメラを起動できない	1) バッテリーのプラスとマイナスを確認します 2) バッテリーが正常かどうかを確認します